

# THE TIRE MONTHLY

## 東洋ゴム工業

フットサルクラブ東京 豊洲テントドームとの広告サポートを行なうこととなり、施設名称が「TOYO TIRES TOYOSU DOME」と命名されました。

「TOYO TIRES TOYOSU DOME」が立地する豊洲地区は、近年の大規模再開発によって商業施設やオフィスビル、都市型マンションが多く新築され、都内でも人口が急増している地域のひとつである。2020年に開催が決定した東京オリンピック・パラリンピックでは、その各種競技施設や選手村がこの至近エリアに建設される予定で、今後、ますます注目が集まるエリアとなる。

同施設は、こうした都市空間のなかで、スポーツを楽しむ市民が交流できるスペースとしてその存在感は大きく、同社は看板掲出による「TOYO TIRES」ブランド訴求はもとより、市民レベルのスポーツ活動を応援する役割を担うべく、さまざまな活用も検討するとしている。

同社は、イタリア セリア A の AC ミラン「プレミアムスポンサー」になっており、また、当施設の主な利用者であるファミリー世代と同社の国内主力タイヤ商品であるミニバン専用ブランド「TRANPATH」のユーザー層がマッチすることなどからも、今後、サッカーやフットサルを通じた各種イベントをサポートしていく予定とのこと。

### 【施設に関する基本情報】

新名称：TOYO TIRES TOYOSU DOME(日本語呼称：トヨータイヤ豊洲ドーム)

契約期間：2014年7月～2016年6月

所在地：東京都江東区豊洲2-1 ※東京メトロ有楽町線・ゆりかもめ「豊洲」駅

敷地面積：約2,550㎡ 1階建

設備概要：屋内ドーム型フットサルコート(人工芝コート2面、長尺弾性スポーツ床材コート1面)

施設開業：2010年4月



**TOYO TIRES**  
TOYOSU DOME